

地域との交流

芳泉学区防災訓練(第6回)への参加

平成30年9月23日(日) 芳泉高校生27名が芳泉学区第6回防災訓練にボランティアスタッフとして参加しました。当日は朝早くから飲料水を運んだり、非常食のおにぎりを作ったり、消火器の点検をしたりと、地域の方のサポート役として活動しました。今年は岡山県でも大きな自然災害が起こったためか、例年以上に防災への関心も高く、真剣に考えていこうとする地域住民の方で熱気にあふれていました。

◆アルファ米を使ったおにぎり作り



◆消火器の点検・薬液の補充



◇地震体験



◇伝言ダイヤル模擬体験



◇消火器体験



◆本校生徒が被災地で感じたことの発表



芳泉高校生2名が東日本大震災の被災地を訪れた際に感じた事を発表しました。震災のこと、被災したことを「忘れない」その時に何があって何をしなければならなかったか「伝えていく」ことが大事であると強いメッセージを発表してくれました。

日頃から一人ひとりが防災について考え備えておくことが、いざという時に命を守り救うことを再確認した時間でした。